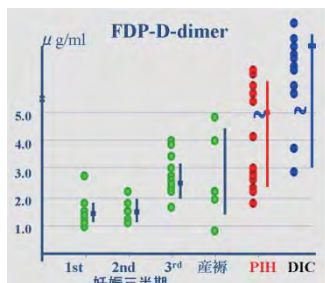


# 深部静脈血栓症・肺血栓塞栓症の簡易検査キット

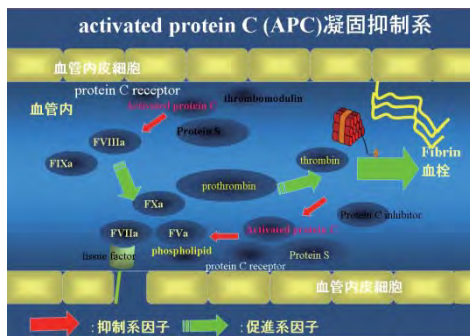
## ■ 深部静脈血栓・肺塞栓症(DVT・PTE)について

我が国において深部静脈血栓(DVT)や肺塞栓症(PTE)等の血栓症が増加している。なかでも、妊娠産褥期の深部静脈血栓・肺塞栓症(DVT・PTE)は重篤な合併症の一つであり、これに対する有効かつ鋭敏迅速な早期診断、予知あるいはハイリスク群の検出手段の確立が望まれている。

## ■ 従来の血液凝固・線溶のマーカー



## ■ 活性化型プロテインCについて



⇒妊娠中に抗凝固タンパク質たる活性化プロテインC(APC)に対する感受性が低下していること、血栓症を発生した例ではこの感受性が更に低下していること等の知見と共に、原因不明のタンパク質に対する感受性低下が発症原因として重要であることを既に報告している。

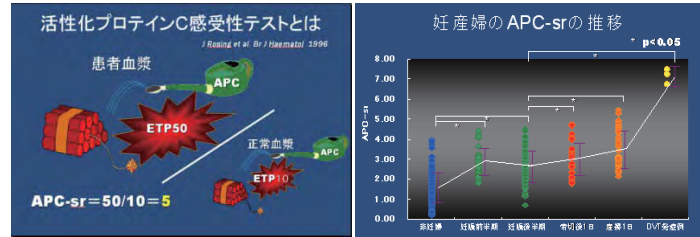
## ■ 測定時の課題について

従来技術では、採取した患者血液に対して、遠心分離、及び血小板除去の操作に加えて、フィブリノーゲン除去(レプチラーゼ処理)等のかかなり煩雑な前処理を行ってサンプルを調製する必要がある。しかも、このサンプルをEIAプレートに加えた後に、APCを添加し、更に組織因子、合成基質(トロンビンに対する合成基質であるS-2238)及び塩化カルシウム(CaCl<sub>2</sub>)を順次添加するという非常に多数のステップが必要である。従って非常に煩雑であり、臨床の場での即応性のある使用は困難であった。

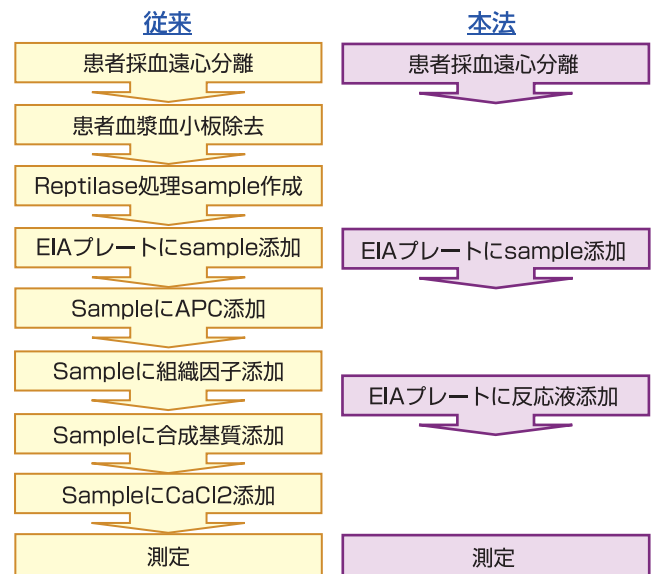
## ■ 想定される用途

- ・ 妊娠中の深部静脈血栓症・肺血栓塞栓症のリスク診断
- ・ エコノミー症候群のリスク診断

## ■ 活性化型プロテインC感受性テストについて



## ■ 測定について



## ■ まとめ

### ETP based APC-srによる血栓傾向スクリーニング事業

